

東日本大震災復興支援  
第67回国民体育大会 バasketボール競技

MATCH No. 29B3

開催場所: 飛騨高山ビッグアリーナ  
試合区分: 少年男子1回戦  
開催期日: 2012年9月29日 (土)  
開始時間: 13:30

主審: 相原 伸康  
副審: 芳賀 聡



Team A	○	14 -1st- 19 19 -2nd- 13 16 -3rd- 14 24 -4th- 12	●	Team B
岐阜	73		58	新潟

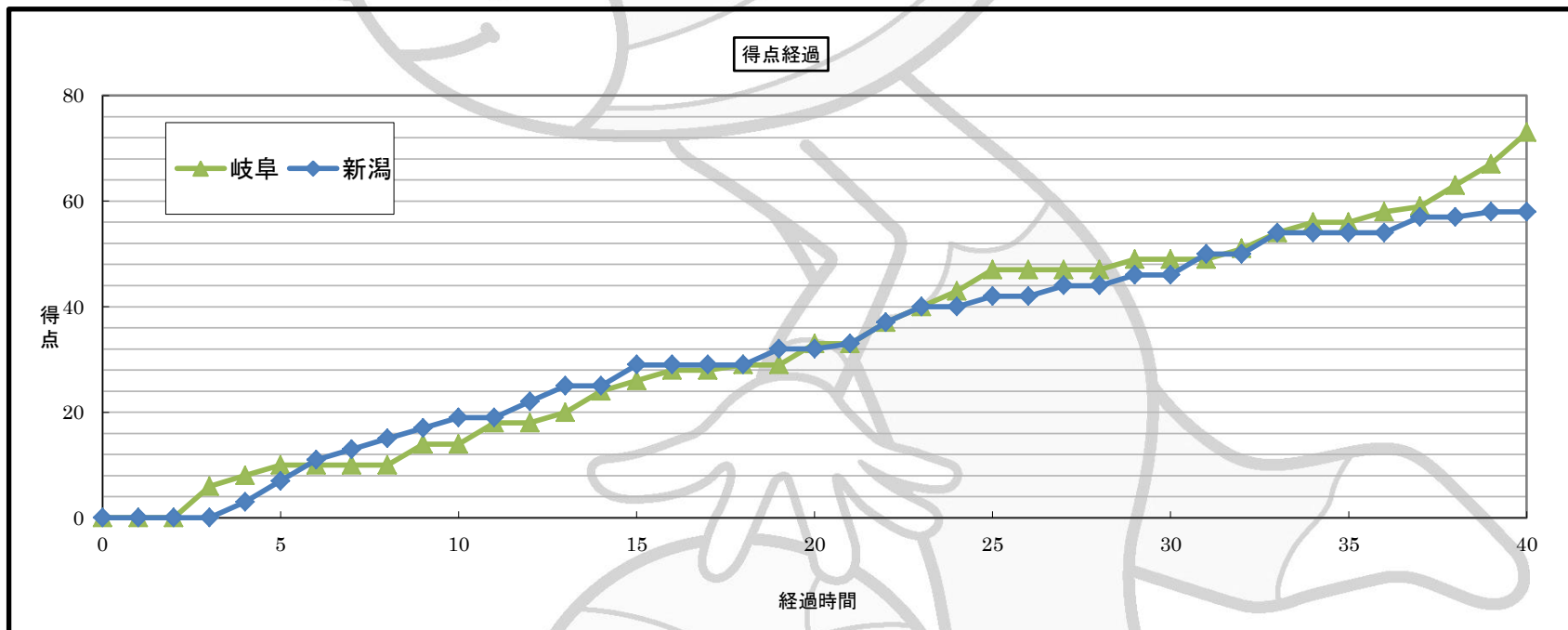
TEAM A		岐阜							
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	R	A
4	*	平佐田 葵(C)	8	0	4	0	3	7	5
5	*	高橋 駿輔	21	3	6	0	2	0	1
6	*	赤土 裕典	19	0	8	3	3	19	1
7	*	黒木 怜雄	13	0	4	5	2	4	5
8		大野 翔一	0	0	0	0	1	0	0
9		谷 憲人	-	-	-	-	-	-	-
10	*	田中 浩一	10	0	4	2	1	12	2
11		坂之下 涼太	-	-	-	-	-	-	-
12		水口 勢士郎	2	0	1	0	1	0	0
13		吉田 健太郎	-	-	-	-	-	-	-
14		武藤 崇正	-	-	-	-	-	-	-
15		酒井 豪	-	-	-	-	-	-	-
Coach		田中 聡					0		
TOTAL			73	3	27	10	13	42	14

TEAM B		新潟							
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	R	A
4	*	笠原 一生(C)	15	1	3	6	2	5	0
5		新沢 亮太	-	-	-	-	-	-	-
6	*	伊藤 賢人	9	0	4	1	3	4	1
7	*	大矢 孝太郎	12	2	3	0	3	11	1
8		加藤 豪	0	0	0	0	0	0	0
9		今井 惇司	3	1	0	0	0	0	1
10		藤井 智己	-	-	-	-	-	-	-
11	*	前田 祥太	12	0	6	0	2	4	5
12	*	江端 航佑	7	1	1	2	0	1	1
13		笹井 舜汰	0	0	0	0	1	1	0
14		片桐 拓人	-	-	-	-	-	-	-
15		高橋 浩平	-	-	-	-	-	-	-
Coach		中屋 廣昭					0		
TOTAL			58	5	17	9	11	26	9

Timeout (経過時間)	1Q・2Q		3Q・4Q		OT1	OT2
	18:44	-	39:33	-		

Timeout (経過時間)	1Q・2Q		3Q・4Q		OT1	OT2
	-	-	35:49	38:13		

\*:スターター (C):キャプテン PTS:ポイント 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー F:ファウル R:リバウンド A:アシスト



1回戦、岐阜対新潟の戦い、岐阜はハーフコートマンツーマン、新潟はオールコートマンツーマンでスタート。立ち上がり3分、両チームともに動きが固くシュートが決まらなかった。最初は岐阜 #10 がミドルシュート、続いて #4、#7 で3本の速攻を決め8-0とリードする。対する新潟も #7、#12 のアウトサイドシュートが入り始め、開始6分で10-11と逆転する。その後も新潟は #7、#11 のジャンプシュートが決まり、14-19と新潟がリードして1Q終了。

2Q、岐阜は #5、#7 が速攻に走り、#6 がインサイドで積極的に攻めるのに対し、新潟は #7、#12、#6 が1対1で攻める。中盤は両チームともシュートが決まらない時間があったが、残り10秒で岐阜 #5 の3Pシュートが決まり33-32と岐阜が逆転して前半を終了する。

3Q、新潟は得点後に2-1-2ゾーンプレスで相手にプレッシャーをかけ、スピードある1対1で、#4、#12、#6 が得点する。対する岐阜は、時間を使ったセットオフenseで #7、#6、#5 が得点する。49-46で岐阜がリードして3Qを終了する。

4Q、岐阜は4分でチームファウルが4つになり、ディフェンスを3-2ゾーンに変えた。次第にゾーンが効き始め、新潟のシュートが決まらなくなる。勢いに乗った岐阜は速攻を連続4本決め65-57とリードする。新潟は2度のタイムアウトを取り、積極的にプレスディフェンスを仕掛けるが、落ち着いてボールを運び、確実にシュートを決めた岐阜が73-58で初戦を突破する。24秒オーバータイムを5回も取られた岐阜だが、粘り強く攻め続けて、地元の大応援団に後押しされ初戦をものにした。新潟も最後まで諦めずに攻め続けたが、最後はシュートが決まらなかった。

記載責任者 田口 勢津子 (所属) 岐阜県バスケットボール協会